レディースNOW

商工女性は今
茨城県商工会女性部連合会
水戸市桜川２丁目２番35号
電話（029）224-2635
FAX（029）226-0955
発行者　櫻 井　　姚
女性部員数　3,484人

いばらきレディースカレッジ2017
今回も多彩な講師陣を揃え開催！

茨城県商工会女性部連合会（櫻井姚会長）では、本年度も、女性部員の資質と女性力の向上を目的として、「いばらきレディースカレッジ」を開催する。

本カレッジは、平成8年から実施した「平成おんな大学」から「三燦学園」と続く女性部独自の研修会の流れを汲み、平成26年度より開催しており、本年で4年目となる。

今回は、第1講で「経営取引」の実務から、オフィスアイム代表の森川あやこ氏による「感動を創造する！おもてなし」を講義する。第2講で生涯学習の観点から、元小結の舞の海秀平氏による「可能性への挑戦」を講義する。

また、第3講では、政治・経済研修として、元鳥取県知事の片山善博氏による「地方創生と地域経済」を、第5講では、危機管理面から、元国土事務次官の三井康壽氏による「今の日本、どこで起きてもおかしくない震災に備えて」と題する講義を開催する。

さらに、事業主の本音が聞けると毎回好評を得ている「県内でがんばっている事業者」の講義は、笠間市で「佐白山のとうふ屋」を経営し、注目を浴びている河原井信之氏と、常陸太田市でダンス教室などを手掛け、各地のイベント等に出演して、話題を集めている女性経営者の片根真知子氏を招き、櫻井会長との座談会を実施する。

そして第6講（最終講）では、最終講として、落語家の三遊亭歌之介氏による「爆笑の人生アドバイス～出会いをいつも大切にしたい～」の講義を予定している。

期日は開講式と1日目が9月19日（火）2日目が10月6日（金）、3日目と修了式が11月6日（月）に開催し、参加者全員が修了証を授受できるよう学習する。

なお、開催場所とカリキュラムの詳細は左記のとおり。

（敬称略）

月　日	会　場	内　　容
9／19（火）	つくば市「ホテルグランド東雲」	開講式
		昼食
		「感動を創造する！おもてなし」 Office アイム代表　森川　あやこ
		「可能性への挑戦」 元小結　舞の海　秀平
10／6（金）	水戸市「フェリヴェールサンシャイン」	「地方創生と地域経済」 元鳥取県知事　片山　善博
		がんばる県内事業者との座談会
11／6（月）	つくば市「ホテルグランド東雲」	「今の日本、どこで起きてもおかしくない震災に備えて」 元国土事務次官・元茨城県企画部長　三井　康壽
		「爆笑の人生アドバイス ～出会いをいつも大切にしたい～」 落語家　三遊亭　歌之介
		修了式

※　日程・内容等については、変更となる場合もございますので、ご了承ください。

森川　あやこ 氏

舞の海　秀平 氏

片山　善博 氏

河原井　信之 氏

片根　真知子 氏

三井　康壽 氏

三遊亭　歌之介 氏

県女性連総会

部員増強運動を表彰
～部員研修会も併せて開催～

県商工会女性部連合会（櫻井姚会長）は5月8日、平成29年度通常総会を水戸市で開催し、事業計画・収支予算案など原案通り可決、承認された。

あいさつに立つ櫻井会長

冒頭、櫻井会長は「女性力の向上と茨城県の魅力度アップに努めていきたい」とあいさつ。来賓として、橋本昌・県知事、外山崇行・県連会長がそれぞれあいさつ。女性部の益々の活躍に期待とエールを送った。

また、総会後の部員増強運動表彰式では、小美玉市、つくば市、坂東市、かすみがうら市、つくばみらい市の6女性部が表彰された。

続いて行われた部員研修会では、評論家・拓殖大学国際学部教授の呉善花氏が、「美しく生きる～なぜ、世界の人々は日本の心にひかれるのか～」をテーマに、「日本の食文化、伝統などが、世界中の多くの人々に受け入れられ、愛されている。それに対して日本人は自らを誇ろうとはしない。『日本の心』には、これ見よがしの態度や姿勢を〝恥〟とする謙虚な心がけが働いているからだ。」と語り、参加者221名は熱心に聞き入った。

講演する呉善花（オ ソンファ） 氏

部員増強運動表彰

商工会員1000人以上の部
最優秀賞
小美玉市商工会女性部
つくば市商工会女性部
坂東市商工会女性部

商工会員1000人未満の部
最優秀賞
かすみがうら市商工会女性部
優秀賞
大子町商工会女性部
つくばみらい市商工会女性部

部員増強運動表彰者のみなさん

おもてなし交流事業

商工会女性部おもてなし交流事業
～地域の魅力〝いいとこ〟〝いいもの〟発信！～

おもてなし交流事業とは、その地で商売し、生活している女性部員だからこそ知っている地域の隠れた魅力（食・名所・自然・景観・施設・産業・伝統・文化などの「いいとこ」や「いいもの」）を取り入れた「おもてなしプラン」をインターネット等で広く情報発信し、それを見た全国の商工会女性部がそのプランを利用することで、女性部員同士の交流を推進する事業です。

本県では、5つのプランが採択され、全女性連のホームページに掲載されています。

1．大洗では海の幸を！笠間では山の散策を！
2．見て良し、食べて良し、遊んで良し、盛りだくさんツアー！
3．自然・科学・歴史を満喫するよくばりツアー
4．取手・利根・稲敷ひな街道
5．紅茶づくり体験と将門史跡めぐりツアー
～ロマンの里を訪ねて～

茨城県には、まだまだ「いいところ」「おいしいもの」などが数多くあります。是非、女性部員のおもてなしを企画してみてください。

茨城県商工会女性部連合会 海外視察研修

30年掛けて一回り！

創立40周年記念海外視察研修会に参加された部員の皆様は大変ご苦労さまでした。

本事業は昭和63年創立10周年記念事業として実施したのが最初でした。その時の視察先がシンガポール・香港でした。その後、アメリカ、ヨーロッパ、中国など、5年ごとに開催し、7回目で最初に戻って一回りした感があります。

今回は特に研修会に重点を置くため、視察研修先を、ここ30年間で人口が285万人から、倍以上の500万人を超えたシンガポールのみに絞り、現地に進出している日本企業視察と、ユネスコ無形文化遺産に登録された和食を現地のメイドに教え、日本食を広める事業を展開している方など、現地で活躍している講師3名による座談会、そして夕食を兼ねて15名を超える茨城県出身企業人との懇談会を開催し、中でも2001年からいち早く海外物流拠点として、現地に設立した沼尻産業シンガポール社から、参加者全員にお土産をいただくなど、海外の販路開拓・拡大に向けた大変充実した研修となりました。

今後もさらに有意義な海外視察研修会を実施して参りますので、多くの皆様のご参加をお願いいたします。

茨城県商工会女性部連合会会長　櫻井　姚

講師の方々と櫻井会長

熱心に受講する部員

今回の研修でシンガポールが身近に感じるようになりました。多くの日本人の方が活躍されていてうれしく思いました。又、部員の皆様と交流ができた事も楽しい思い出になり参加してよかったと思います。

常陸太田市　西野　眞理子

研修に行って、ゴミの廃棄量が増加している現実に、メイドを料理教室に通わせて美味しい日本料理を食べさせる事が出来れば、ゴミが減る。この主婦のアイディアが、企業を起こした。凄いと思いました。

常陸大宮市　海老根　静子

この度は、シンガポールに行けた嬉しさと同時に、ハイレベルな企画の海外での研修視察を受講出来、特に夫婦平等を唱え乍ら、企業を成功させた知恵ある女性（ケルニン青木康子氏）に魅了させられました。

常陸大宮市　石井　政子

昨年度の物産展風景

市川由紀乃

大江裕

前川清

レディース
いきいき物産展

第18回茨城レディースいきいき物産展＆前川清＆市川由紀乃＆大江裕歌謡ショーを開催

茨城県商工会女性部連合会では、本年12月1日（金）に、水戸市の茨城県民文化センターを会場に、第18回茨城レディースいきいき物産展を開催いたします。当日は午前10時～午後6時まで、大ホールにて県内一円の特産品等の販売や紹介等の物産展を実施し、女性部活動について広く一般の方々に理解を求めると共に部員間の交流を図ります。

また、同時開催のアトラクションとして演歌歌手の前川清＆市川由紀乃＆大江裕歌謡ショーを第一部が12時から、第二部が16時から開催いたします。さらに歌謡ショーの後には、物産展で出品中の商品が当たる大抽選会も実施いたしますので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

茨城県の熱の入った応援団

女性部員
研修会

関東ブロック商工会女性部交流研修会

本県から酒井さん（つくばみらい市）が主張発表！

本年7月4日（火）から5日（水）にかけて、東京都昭島市「フォレスト・イン昭和館」などを会場に、女性部員約1,200名の参加の下、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催された。本県からは223名が参加した。

1日目は、東京都の催し事などをPRしたオープニングムービーでの幕開けとともに開会式が行われ、藤田東京都産業労働局長などの来賓祝辞のあと、1都10県の女性部代表11名が主張発表を行った。

主張発表する酒井さん（つくばみらい市）

本県からは茨城県大会で見事最優秀賞に輝いた酒井純子さん（つくばみらい市商工会女性部）が発表し、『女性の健康と体力づくりプロジェクト』と題して、女性部のこれまでの活動と、「女性部活動に参加して」について力強く主張した。惜しくも最優秀賞は逃したものの、優良賞を受賞することができた。最優秀賞には浅沼紀子さん（千葉県鴨川市商工会）、優秀賞に功刀三恵子さん（山梨県北杜市商工会）がそれぞれ受賞した。

その後株式会社フジテレビジョンアナウンサーの笠井信輔氏の基調講演があり、表彰式の後、閉会した。

2日目は現地視察研修で国営昭和記念公園と石川酒造場と高尾山コース等の視察が計画されていたが、本県は1日目の研修会参加者独自で視察研修先を計画していたので参加はなかった。

次年度は神奈川県で開催される。

ニュースの裏側を講演する笠井信輔氏

シンガポールは花と緑の楽園で、世界の植物が私達を出迎えてくれた。伊勢丹デパート日本人保育園を視察し、日本人女性の講演や現地に住む日本人との懇親会を行った。夜はマーライオンとマリーナ・ベイの夜景がとても綺麗だった。

つくば市　飯田　和江

シンガポール研修の旅はとても素晴らしい5日間でした。立ち並ぶ高層ビル、ナイトクルーズで体験したマリーナベイの夜景。国際色豊かな街を歩く大勢の人々。食に関する企業を営む青木康子様の話は興味深かったです。

土浦市　永井　洋子

成田国際空港から7時間半で着き素晴らしい町並又植物園の緑が多く感動しました。港を囲む高層ビルの夜景が素晴らしかったです。日本人保育園・青木康子様などとの交流会も良く感動の5日間でした。

土浦市　中山　八重子

20年前に一度訪れた南国の都市を、自分の目で再度見ることが出来る喜びを胸に参加しました。街並みが整備され、とても美しい街の風景に感動し、来て良かったと執行部に感謝しつつ、これからも女性部活動に頑張って参ります。

鉾田市　倉川　春江

物価が高いこの国で他国の人がくには、資格又は国のために働くが基本。街中での喫煙、ガムを噛みながらの歩行は禁止、ゴミが全部埋立てなのにはビックリです。ここの国で自立起業している日本の女性達、頑張れ！応援しています。

行方市　小嶋　町子

暑いシンガポール空港到着。なんときれいな街でしょう。コンパクトシティと呼ばれる名の通り高いビル、世界一注目されている斬新な外観のホテル。すぐ隣には大きな港。第一次産業の無い輸入国としての港湾整備が目に留まりました。

つくば市　飯塚　厚子

マリーナベイサンズが出来て経済が変わったシンガポールで、食に対する意識の改善と食を通して人と人の出合いの場を提供したいという思いで独立した女性の話を聞いて、益々日本の食品が利用されると良いと思いました。

土浦市　月岡　春美

きれいな街並みのシンガポールで、産業を通じての生き方などいろいろな話を聞くことができた。家庭を持ちながらも家事一切はメイドさんに任せ、「手は出しません」と言いの切る働く女性、その国で生きる女性の強さを感じた。

つくば市　山崎　ひさ子

色とりどりの花、南国の街路樹が迎えてくれたシンガポール。現地商業施設の視察と懇親会、本県の方も活躍していました。楽しみだったマーライオン公園、ベイサンズバークルーズ、夜景は今も私の中で輝いています。

土浦市　萩原　たか子

初めて海外視察研修に参加させて頂きました。シンガポール在住の方々の講演を聞き懇親会での話し合いで皆様第一線の中でのご活躍に感銘致しました。近代的な建物と花と緑植物が多く環境に良い所でした。夜のクルーズは最高でした。

笠間市　沼田　千枝子

6月15日、40周年記念海外視察研修に、80才になる私は、不安を感じながら参加致しました。現地に着き、言葉の不便さを感じながら、現地で働く若い皆さんの話を伺い、孫のこれからの活躍に期待が膨らみました。

笠間市　山口　亘子

平成29年6月15日～19日のシンガポール視察研修に参加しました。シンガポールは全部輸入で生活している国。シンガポール幼稚園を訪ね、夜の現地で生活している日本人との懇親会は大変楽しく良かったです。

笠間市　鬼澤　富子

国の力強さと、多民族国家らしく人種の多さに驚きました。その中で、若い在住日本人が起業し、又、企業の駐在員として働く姿に接し、誇らしく感じました。

この旅行を通して、他ブロックの会員の人達と仲良く交流できて良かったです。

鉾田市　札　洋子

街に溢れる花々と観葉植物、手入れの行き届いた沿道、とにかく清潔な街でした。植物大好きな私は、大満足な旅行となりました。大変お世話になり有難う御座いました。

鉾田市　前田　とよ

海外視察研修に参加して今話題の地、シンガポールに着いて入国審査の厳しさに驚きました。一次産業がなく、輸入のみで成り立っていて、地震がなく高層ビル群の素晴らしさ。若い方達の魅力の町だと思います。

笠間市　関原　敬子

シンガポール視察に参加し、この国は水、電気、食品すべて輸入との事。それでも発展し益々成長しています。日本からも色々な方が活躍成功しているお話を伺い、身が震え、商人としての自分が何かと考えさせられました。

笠間市　永田　洋子

まず、チャンギ空港が大きかった事、暑かった事、食事が合わなかった事、お金を支払い水を飲む事、70才の初海外は驚く事はかりでした。4日目は雨に降られましたがマーライオンを見て色々な植物園を周り楽しい旅でした。

笠間市　池田　瑞江

マーライオン公園にて

研修では現地で活躍している日本の方々にお話を聞き、オーチャードロードは高島屋と伊勢丹があり、銀座を歩いているようでした。美しい夜景、USSも満喫しましたが、改めて日本の良さと茨城の可能性を感じました。

常陸大宮市　四倉　知子

私は、製麺業をしております。社内で、海外への販路を検討している矢先の事でした。現地のデパートや講演を、見たり、聞いたりして、応援をして行きたいと、強く感じている次第ところです。

常陸大宮市　中橋　好江

今回の視察研修では、現地で働く日本人の話を聞く事ができ、とても面白く新鮮で勉強になりました。特に保育園で働く皆様の楽しそうな姿が印象的でした。また、沢山の方々に元気を頂き楽しく過ごす事が出来ました。

常陸大宮市　小野　佳子

日本人が経営する地ビール店や幼稚園を見学し、外国での日本人の活躍を感じました。又、懇親会では、環境の違う生活等、貴重なお話を聞き、感動しました。心に残り楽しく研修が出来ましたことに感謝申し上げます。

常陸大宮市　桐原　律子

驚異的な経済成長・人口増加を遂げた美しい国シンガポールに感動し、接客面等においては、日本の良さを改めて再確認でき、とても充実した楽しい研修でした。いつもながら、エネルギッシュな女性部に乾杯!!

常陸大宮市　後藤　直美

高学歴社会、高物価に驚きながら、緑の多さは暑さとスコールの賜物かと納得。この国で第二の人生を謳歌する日本人保育園長や、日本食が注目され食に関する会社を立ち上げた女性たちに感嘆しつつ観光も楽しみました。

古河市　主藤　美枝子

40周年記念事業として今回シンガポール研修に参加し、まず感じたことは、これからは海外と交流を深め前進していく会社ではならないのだと実感しました。更なる会社経営に努力していきたいと思います。

古河市　吉葉　文子

日本人保育園を視察

シンガポールの日本人幼稚園を訪問し、日本人保育士が母国の伝統文化や行事等を取り入れて我国の良さを大切にされているところが印象的でした。また園内には汽車もあり、様々な体験を通して情操教育されている様子が窺がえました。

下妻市　根本　久子

日本人女性起業家の講演は興味深いものでした。男女が平等に働ける国。子育て中でもフルタイムで仕事に従事でき、メイドさんを雇い家事や育児の負担を軽減し女性が充分に活躍出来る国です。とても素晴らしい研修になりました。

坂東市　田村　光子

女性の企業家の講演で、お仕事をフルにする為にはメイドを雇用する。やはり女性が働くという事は、どの国でも、難しい環境なのだと感じます。視察・講演・懇親会を通し、見て聞いて触れて、有意義な経験をさせて頂きました。感謝。

坂東市　中山　景子

シンガポールの物価の高さに開口でしたが、バーゲンセールで良い買物が出来良かったです。また、日本人の方々の活躍にも驚きました。少し学んだ英会話が役に立ち、自信が持て良い研修の場となりました。

古河市　木村　幸江

シンガポールに行ってみて感じた事、国が違えば生活のリズムや風習がこんなにも違うのだと。私はやっぱり春夏秋冬の四季があって、暑い日も寒い日もある、そして、おふくろの味、がある日本が一番だと感じました。

牛久市　宮川　正枝

研修で訪れた日本人幼稚園では、先生が日本語でお勉強や礼儀作法を教えていました。園児たちの元気いっぱいで可愛い挨拶を聞いていたら涙を思い出し、日本とのつながりを感じました。

阿見町　齋藤　光子

シンガポールで働く若い方々と交流をし、皆さん素晴しい活躍をされていました。少子化が進んでいるとの事。これから日本も外国人への依存度が大きくなります。私達の仕事や子供達は、どう生きるかヒントがあった。

河内町　宮本　正枝

遠く離れたシンガポールには、多くの若い日本人が頑張っていました。視察した伊勢丹では、高価な日本産の米や果物が並んでいて、驚きました。有名なホテルの展望台やマーライオンの周辺は、観光客で溢れていました。

河内町　野澤　三千子

シンガポールは、経済成長国であり、日本からも数多くの人材を派遣し、大手企業が設立している。また、茨城県の企業や人も多く、若い世代が活躍しているということに驚きました。何年か後にもう一度行ってみたいと思います。

下妻市　秋葉　夏巳

暑い！花咲き誇る国・エネルギッシュな人々。その国で働く日本戦士の努力には頭が下がりました。一番の想い出は旅行中誕生日に当り、参加者全員に祝福して頂いた事。涙・涙の一夜でした。多くの事を学び部員の温かさに触れた旅でした。

利根町　武藤　美知子

日本の四季最高！研修の時に「日本の様に四季が無いので人の顔を認識出来ない。」との話があり、日本は四季折々気温も違えば花や食べ物、生物も変わります。人の印象というのは、変化する環境の中で感じるものなのかな？と思いました。

阿見町　野口　テル子

何の資源もない国が観光施設を作り、国も人々も大変な努力をしたのだと感じた。又、日本人があの様に活躍している姿を見て嬉しく思いました。それよりも茨城県商工会女性部の皆さんのパワーに圧倒された旅でした。

美浦村　小泉　三枝子

初参加で、色々学んだ中で親睦会参加の方々が、茨城にゆかりのある方はかりなので伺った処、都道府県ごとに連合会があり茨城県人会に所属の方々だと知りました。生活習慣の違いなど勉強になり楽しい旅が出来ました。

土浦市　荒澤　淳子

現地で活躍している日本人との交流会は、茨城出身者が多く親近感が沸いて普段聞けない話を聞く事が出来楽しかったです。多種多様な文化と人種が融合し活気に溢れ、犯罪も少なく、地震や台風もない魅力ある国でした。

取手市　武田　恵子

今回、私は初めて40周年記念海外視察に参加しました。

講演の中でもシンガポールで活躍している女性経営者ケルニン青木さんのお話は発想が魅力的で刺激を受けました。何事にもチャレンジする精神を見習いたいです。

土浦市　中山　弘美

真っ青な空と海、林立するビル群に整然とした街並みでブランド店が軒を並べたこの国は、富裕層の外国人と現地人との貧富の差を目の当たりにしました。改めて、安心に暮らせる日本の素晴らしさを再確認できた旅となりました。

守谷市　相良　志津子

海外視察研修に初めて参加するので、大分前から楽しみでした。友人が15年前に訪れた時、花がきれいで町の中も清潔と聞きました。船に乗って夜景がきれいでビックリ。花の種類が沢山ありとても良かったです。

土浦市　野口　典枝

街は清潔で緑と花に覆われ活気に満ち溢れていました。自然災害もない為高層ビル群が連立しており、都市開発も急速に行われ益々変貌を遂げようとしています。交流会では、海外で活躍されている方の志の高さに敬服しました。

土浦市　田中　厚子

現地は暑さの厳しい毎日でしたが、同行した皆様の、なるほど商売人！と思わせるパワー全開の体力・会話・心配りで感心しきりの5日間でした。良き体験をさせていただきました。有難うございました。

古河市　木村　政江

シンガポールに訪れた二度目のシンガポール、素晴らしく新鮮でした。鵜親会では、私たち（古河女性部）フォークダンスの先生のお嬢さん（シンガポール在住）がいらしていてビックリ！楽しく良い思い出残る研修旅行でした。

古河市　渡辺　とし子

張り切り美人

行方市吉川にある大平漬物食品を訪問しました。初代の父親が昭和36年に開業。平成5年2代目のご主人と広美さんは結婚。「子育ては自営業なので3人の娘を大勢の中で育てられて良かった」と語っていました。今では、長女も家業を継いでおり3代目も安泰です。漬物に使う野菜は地元産を塩漬けにしておき加工します。茨城ブランドシールがありました。それを貼るとワンランクアップの商品になります。又、地元ブランド商品開発に取り組みさつまいものつるを使ってきんぴらや佃煮を季節限定で販売しています。なかなか定着させるのは難しいようです。

とても前向きで好奇心旺盛で色々な商品開発に挑戦しながら出張販売を行うなど幅広くお仕事をしています。

そんなご主人を支える広美さんはとても明るい元気な方でした。

（菅谷　静枝　記）

つくばみらい市商工会の佐久間と申します。㈱ユニツウシステムで電気通信工事やリフォーム工事を営んでおります。他にシンフォニーライフとして葬儀事業も行っております。ご遺族様とご相談の上で心のこもったお見送りをさせて頂いております。そしてもう一つ、私が担当しているのは、「美と健康」をテーマにした、リラクゼーションの店、隠れ家サロン「マハロ」です。高齢化に打ち勝つ為にはいつまでも美しく、何より健康でいなくてはなりません。東洋医学では未病のため経路に沿って気の流れを改善、肩凝りを直し、又、デトックスを流すリンパドレナージュを行い、イキイキと過ごす事を目標にしています。女性部としても、健康関連事業に力を入れてますので、活動を通し地域に貢献していきます。

（佐久間あけみ　記）

あんな店こんな店

山口商店「TutumiyaGYU」（つつみや　ぎゅっ）

〒309-1611　笠間市笠間1095
TEL　0296-73-6366

山口商店では「地域に愛される店づくり」をモットーに「さわやかショップやまぐち（生鮮食品店）」・「鍛冶屋（飲食店）」・「TutumiyaGYU」を家族で経営しています。

「TutumiyaGYU」は、風呂敷を中心に衣類・アクセサリー・バッグなど服飾雑貨を扱う小さなお店ですが、一歩店内に入ればそこは楽しいワクワクがきゅっと詰まった空間です。

店内で扱っている商品の一部を自分で手作りできるワークショップや、「風呂敷の良さをひとりでも多くの方に伝えたい」という思いと、東日本大震災での経験を生かし包み方や風呂敷1枚でバッグを作る方法、災害時に役立つ活用術などを紹介するワークショップを店内で開いています。（料金は1時間半で540円。前日までの予約制）店内には「人と物をつなぐ贈り物にぎゅっと心を込めて」という思いが込められています。笠間はゆっくり、のんびり散策するのがいい町。そんな笠間にきたら是非お立ち寄り下さい。

（山口　典子　記）

鮨割烹与ね川

〒319-2254　常陸大宮市北町107-1
TEL　0295-52-0006

「鮨割烹与ね川」は常陸大宮市中心商店街にあり、おかみさんの葭子さんがご主人と結婚した翌年に開店して、来年50周年を迎える。夕方、きれいに水打ちされたたたきを入ると、店内は重厚な昭和の趣がただよう。上方に掛かるたくさんの魚問屋の看板は、節目ごとにお祝でいただいたもので、昔は築地から仕入れをしていたことがわかる。

長男で2代目の満さんが作っていた太巻寿司の具材は、おぼろから卵焼きまで、すべて手作りで、50年前と同じ味を引き継いでいる人気メニューだ。満さんは東京で割烹を学び、創作料理もメニューに出す。一昨年ご主人で先代の真二さんを亡くしたが、忙しいときは、満さんの奥さんや兄弟が、みんなで手伝う。「たくさんの良いお客様と家族に支えられてここまで来た。」と話すおかみさんの顔は満面の笑みだ。いただいた太巻寿司のお味は絶品で、次回はカウンター席でお酒を飲みながら創作料理もいただきたい。

（四倉　知子　記）

花の道プロジェクト

かすみがうら市商工会女性部

市の中程に、昔用水路だった所を利用した花の道があります。５・３キロメートルの車道と歩道の間を区画割り。マリーゴールドの苗を植えるプロジェクトに参加して15年あまり。苗の植栽・除草・抜取りなどのプロセスの中、農作業姿だからこそ得られる知識・楽しい話題などで盛りあがる時間でもあります。小さな力が大きな形に！花で迎えるフラワーロード。真夏のマリーゴールドの道は圧巻です。是非、遊びに来てください。

（宮本　富美　記）

女性部活動に参加して

鹿嶋市商工会女性部

鹿嶋市商工会女性部は真中部長を中心に、役員12名、会部員数は、88名で構成されております。独自の主な行事としましては、平成28年7月に埼玉県宮代町の女性部様をお招きしてのおもてなし交流会を実施しました。そして、今年も、群馬県しぶかわ商工会女性部様からの申し込みがありまして、10月12日にお越し頂く事になっております。

鹿嶋市商工会女性部の年中行事として、定着させて、茨城を、そして、鹿嶋をPRして、観光魅力度最下位からの、脱出を図っていくよう、会員一丸となって頑張っていきたいと思っております。鹿嶋を代表するサッカーも、県内初の五輪競技会場となることが決定しました。その時、女性部は何が出来るか、3年間で計画を立て、微力ながら部員総力を挙げて、協力する体制作りをしなくてはと考えております。独自で規模的には、限界がありますので、親会・青年部会と一緒にさせて頂き女性部の役割の中で、頑張っていけたらと思っております。

（溝口　恵子　記）

「3万5千人が集う！」

大子町商工会女性部

好天に恵まれた2月26日（日）は、これから対処が必要な課題の一つとなりました。

特に今年は、十周年にあたり、夕刻よりライトアップを計画しておりました。私達女性部だけの力では成し得ない長時間にわたる飾りを、青年部をはじめ大子よさこい連の方々、役所の方々など、全面的に協力して頂き、百段階段の踊り場より下の階段のみの小規模ではありましたが、初めての試みを実現することが出来ました。暗闇の中、彩り鮮やかなひな人形がライトアップされると、幻想的な世界が広がり、周囲から歓声がわきました。

十周年を迎え、私達も10年という歳月を過ごしました。若い人達への世代交代や会員募集もしながら、お客様に喜んで頂けるようなおもてなしを続けていきたいと思います。

（大森　有紀　記）

トレンディ

～女性部が目指すもの～

新たな一歩

利根町商工会女性部

私達女性部は、10年前、町活性化の為「とねまちひな飾り」を、部員一丸となって実施することになりました。皆で飾りつけのひなや、人形、鶴、花等を作り、それはもう笑いあり、涙あり、怒りありのとても充実した楽しい10年間の最高の事業でした。しかし、10年目という節目を迎えた今年をこの事業の最終章にすることにいたしました。

今年新たに計画いたしました事業は、部員の教養を高め、ゆとりある心で、更なる絆を深めることを目標にしました。

まずは、7月12日に行われました「写経」です。地元の御住職の御指導を受けての精神修業です。

次に、身体を内部から健康にする為の「身体に良い食物、薬膳、漢方」を学びながら、部員45名の心と身体のすこやかなる健康維持の為に、挑戦して行きたいと思います。

（中島　ユリ江　記）

老人福祉施設を慰問して

下妻市商工会女性部

今回、ボランティア活動の一環として、下妻市にある特別養護老人ホーム「愛宕園」に訪問してきました。

訪問前には、おきっかけは、子供たちに商売の基本を教えつつ、地域との交流を図り、尚且つ地域コミュニティの活性化も目的としています。また、将来子供たちが地元で商売を始めるきっかけにもしたいと開催したものです。

各班に分かれ子供たち自ら商品を仕入れ、100円商店街に出向いた地域の方たちに商品をPRし販売して行きたいと思います。

この素晴らしいプロジェクトに私たち女性部も参加し、子供たちや地域コミュニティとの交流を図っております。今年も11月下旬開催のキッズ未来プロジェクトに女性部と参加し、子供たちと地域交流を図るようなおもてなしを続けていきたいと思います。

（関根　記代江　記）

キッズ未来プロジェクト

大洗町商工会女性部

私たち女性部では曲がり松100円商店街にて開催される「キッズ未来プロジェクト」に参加しております。

「キッズ未来プロジェクト」とは、小学6年生による商業体験を目的としています。

これからも私たち女性部は、お年寄りの皆さんに喜んでいただけるよう、慰問を続けていきたいと思います。

（青木　明美　記）